

一緒に 考えませんか？

観光行動研究会は、
自治体職員、DMO、研究者、地域実務者が集まり、
事例共有と共同研究を行う研究会です



自治体



DMO



研究者



地域事業者

セミナーの開催案内など、
研究会からの情報発信を行っています。
ホワイトペーパーDLもこちらから



<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1786952339nHilFDMv>

Kanko-ken@aspect-net.co.jp

観光行動研究会 / 株式会社応用社会心理学研究所

事務局：株式会社応用社会心理学研究所

1987年、社会心理学者が集まって設立したシンクタンクです。
社会心理学を応用した独自のノウハウ(行動モデル)を提供する
ことで、大手企業や学校法人のマーケティング活動・組織運
営の課題解決支援を行っています

〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5F
TEL: 06-6941-2171 担当：田中

地域の 「らしさ」で 観光政策を変える

観光行動研究会プロジェクト

「行きたい」と「住みやすい」をつなぐ
地域の価値を高めるまちづくり

観光行動研究会 / 2026

研究会の目的

本当に魅力のあるまちづくり、持続可能な観光政策には、住人と観光客をつなぐ
地域「らしさ」が重要という視点から、
各地域の「らしさ」を可視化し、**地域の
観光・活性化に活かせる知見を創出する**
ことを目的として活動しています。

研究会の活動内容



地域の「らしさ」を研究

地域の「らしさ」がどのような要素ででき
ているのか、どうすれば「らしさ」を促進
できるのか、研究を通してあきらかにして
います。



地域の「らしさ」を診断

研究から得られた「地域のらしさ診断」
ツールを用いて、各地域の「らしさ」を診
断する取り組みを行います。



交流・事例研究

「らしさ」を大事にしている人々が集まる
研究会。他の地域ではどんなことをしてい
るのか、どんな悩みがあるのか、交流を通
して様々な学びや共感が得られます。

研究課題 地域の「らしさ」とは？

なぜ観光政策が 成功しないのか？

資源はある

発信もしている

イベントも実施している

でも観光客が十分来てくれない

地域の「らしさ」は単に「そこにしかない」ではありません。その「地域」にフィットした「その地域だからこそ」の要素が必要です。人気のチェーン店の誘致、映えるアートの設置、新しいB級グルメや土産品の開発……という試みをする前に、自分たちの地域の「らしさ」は十分なのか、それが伝わる仕組みができているのか、を考えることが重要です。

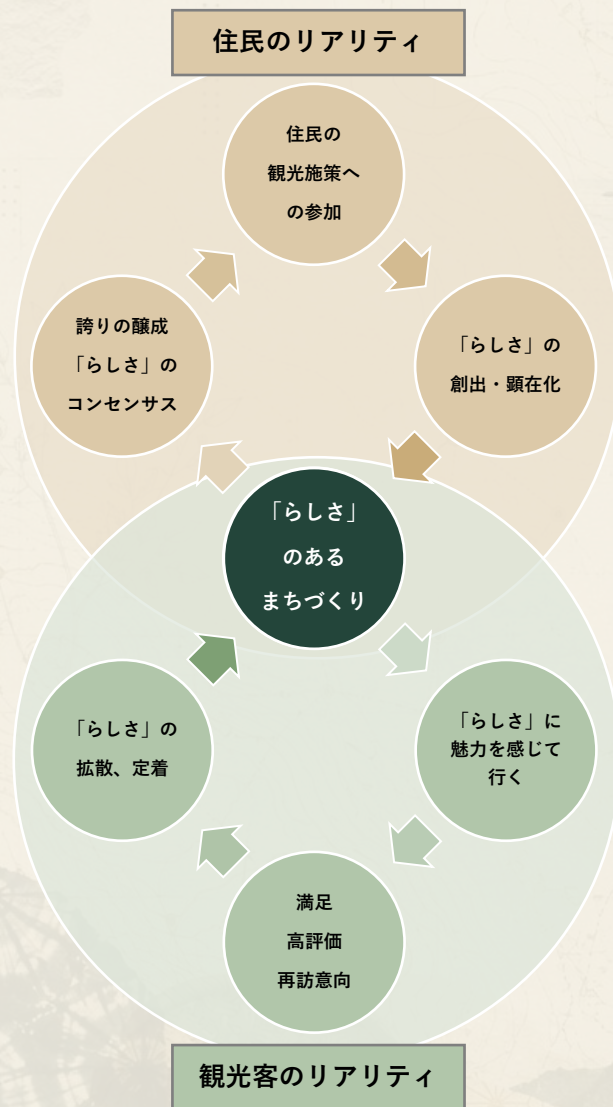
流行りの施設や
店舗を増やす

成功事例を真似る

既にある
「らしさ」に気づく

「らしさ」を
デザインする

「らしさ」のリアリティ ～好循環サイクル～



地域の「らしさ」を活かした施策で観光客・住民に「らしさ」を共有することで、さらに「らしさ」が深まっていく好循環サイクルが生まれます。当研究会はこの好循環サイクルを目指しています。

「らしさ」による 地域ブランディング

当研究会は、「らしさ」という視点を以下のような観光政策に活かしていく仕組みづくりを考えています。

1

地域資源の棚卸し

今の地域のなかの価値ある観光資源に気づく

2

地域のアイデンティティ コンセプトを創出

どんな地域でありたいと思うのか整理する

3

住民・観光ステークホルダー からの「らしさ」評価

観光に関わる主体（自治体、観光事業者、住民など）「らしさ」が認識されているのかを確認する

4

観光客からの「らしさ」評価

観光客に「らしさ」が伝わっているかを確認する

5

「らしさ」のストーリーづくり

あらためて地域の「らしさ」が関係者の納得のうえで伝わるようなストーリーを作り、観光政策の核にする

「らしさ」のあるまちづくりへ

「らしさ」をゆるぎない軸として、地域のコンセンサスと観光ブランディングを一致させるまちづくりの実現を目指していきます。